

棚田と紫陽花 (能勢町)

小さな萼が集まって咲いている様子から

「和気あいあい」「家族」「団欒」等の花言葉がある紫陽花。

土壌の成分によって咲かせる色が変わるその姿は、

晴天の時はもちろん雨に濡れていても風情があり、

梅雨の煩わしい気分を忘れさせてくれる風物詩です。

そんな紫陽花と

食を守る農業が融合した景色は圧巻です。

ここは能勢町西部にある「長谷の棚田」。

日本の棚田百選に選出されています。

山あい美しい曲線が広がる棚田は、

400年以上の歳月を重ねてひとつひとつ田んぼを増やし、

それを代々守り継ぐことで、

今のような田園風景を作り上げられました。

悠々と空を舞う野鳥や、四季折々に咲く花が、

人々の文化と自然が調和した壮大な光景を生み出します。

